

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	学校法人 瀬木学園
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 令和4年の育児・介護休業法の改正に伴い、教職員に対して改正の趣旨等を説明する機会を設けた結果、初めて男性育児休業を取得したいとの申出があった。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 改正育児・介護休業法に則り、育児休業等規程を整備し、教職員に周知している。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 配偶者が出産予定の教職員に対して制度の内容等を個別に説明している。	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 育児休業取得中の人員補充と、教職員同士の協力体制の整備に努めている。	
(5) 定着に向けて、さらに取り組んでいることがあれば教えてください。 男性育児休業取得者が増えることで、周りの理解が広がり取得定着へと繋げていきたい。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 327 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ ニュースで男性でも育児休業が取得できることを知り、時代の流れに乗ってみようと思ったから。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと 家族と関わる時間が増えたこと。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 事前に業務内容を確認し、切りの良いタイミングで引継ぎを行った点。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 家族と過ごす時間を確保するために効率性を求めながら仕事をするようになりました。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 育児休業に対する協力体制は取得者が増えることで整備がさらに進むと思います。後進のためにも積極的に取得しましょう。	